

# いきいきサロン

皆さんからの投稿でつくる、皆さんのページです

## 投稿募集中

### お便り

#### 10年ぶり

仙台市若林区 菅原智子

ワクワク、ドキドキ。胸が高鳴る。10年ぶりの赤テントだ!!  
10年前、わが家(マンション7階)の下に設置され、少しずつ出来上がるのを毎日見ていました。そしてサーカスの開幕。家にいながらにして場内アナウンス、オートバイのごう音、そして夜中にはライオンの鳴き声が聞こえてきました。毎日楽しませていただき、テントの中には入らず...

数々、合間にコミカルなピエロたち、ショーに合わせたさまざまな音楽、テントに映し出されるイルミネーション、何もかもが夢のような世界でした。

初めてサーカスを見たのは小学1年の時で父と一緒に。今とは比較できませんが、空中ブランコが思い出です。

今回のサーカスの最後は、やはり花形の空中ブランコ。観客の皆さん、そして私も多分輝く瞳で見上げていたことでしょう。最後にピエロが飛び降り、無事終了。あつという間の2時間でした。また新しい会場で、たくさんの夢を与えてください。

#### 社会の安全は家庭から実現

仙台市泉区 星宮守(80)

最近のニュースは明るい話題が減少し、逆に暗いニュースが多くなってきましたように感じます。その一つに、あらゆる社会活動の基盤となる治安情勢に原因があると思

います。犯罪件数は減少していますが、悪質で今までの常識では考えられない事犯が多く発生しているのは、ご承知の通りです。

肉親間の生命に関わる犯罪や不特定者への残忍な殺傷事件などについては、恐怖もさることながら、怒り、おなしさを痛感します。あらためて「人の命の尊厳」「連帯感」を見詰め直すべき時期にあるのではないのでしょうか。

「人間」を育てるためには「家庭」「学校」「地域」「社会」が一体となり、取り組む必要性が大きいと思います。第一に家庭で行うべき「しつけ」などを実現すべきです。しかし普段、父母は生活を支えるため、早朝から夜遅くまで働いていると、親子の接する時間が少なくなっています。

そこで学校の休業期間を利用して親子の対話を多くし、絆を強めてもらうことが人間を育てるための一助になると思います。



富谷町 加川師亨 (78)

## 宮城いきいき学園 2014年4月 入学生募集

- ・対象=県内居住のおおむね60歳以上の方
- ・場所=①仙南校②大崎校③石巻校④気仙沼・本吉校⑤登米・栗原校
- ・募集人員=各校40人  
※通学可能であれば、どちらの学校に申し込んでも結構です
- ・学習日=年間22日(2学年制)
- ・内容=生きがいと健康づくりを目指し、地域活動の指導者として必要な知識を身に付けます
- ・募集締め切り=2014年2月28日(金)必着  
※定員を超えた場合は各校ごとに募集を締め切り、先着順となります
- ・入学金=5000円
- ・受講料=年間20000円
- ・申込書=各市町村の福祉担当課や生涯学習担当課、および本会ホームページからも入手できます
- ・ホームページ=<http://www.miyagi-sfk.net/>

申し込み・お問い合わせ  
宮城県社会福祉協議会いきがい健康課 Tel022-225-8477

一人一人が「自らの安全は自らが」「家庭の安全は家庭から」を守り、お互いに知恵を出し合い、気配りし合って、明るい家庭を築くことが「立派な人間」を育て、ひいては地域の安全につながるでしょう。

#### 11月3日は

#### 「明治の日」にせよ

大和町 大友正雄(97)

ことしも11月3日の「文化の日」が巡ってきました。私たちが小学生のころは「明治節」と呼ばれていました。明治天皇の誕生日だったのです。1927(昭和2)年に明治節として制定され祝日になったのですが、戦後、文化の日として名称が変更になったのです。

しかし私は、文化の日という名称がピンとこないのです。本来の祝日の意義を理解することはできません。あまりにも抽象的だからです。今から



仙台市太白区 菅誠吾 (66)

6年前には4月29日の「みどりの日」が「昭和の日」に変更された前例があります。近代日本の発展の礎となった時代をおもひながら、11月3日を「明治の日」に改めてもらいたいです。明治の日、昭和の日とくれば近代日本の発展がピンときます。こうした時代の流れを次世代に語り継ぐ契機の日になると思います。